平成２９年７月１３日

フクビ化学工業株式会社
品質保証本部

フクフォームEco熱抵抗値試験データ

この品質性能試験報告書（一般財団法人　建材試験センター　第10A2918号）は、省エネ基準対応床下断熱材フクフォームEcoの熱抵抗値試験データになります。対象型は下記の通りです。

記

【対象型名】

フクフォームEco120mm厚　根太無し一般組工法用	E-3335型
	E-33J89型
	E-33J98型

以上

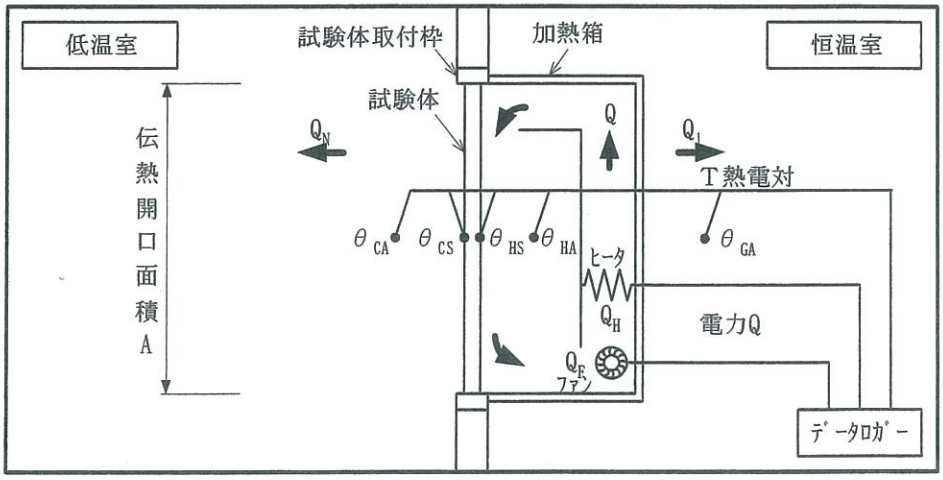
発行番号：第１０Ａ２９１８号
発 行 日：平成23年 2月28日

品 質 性 能 試 験 報 告 書

財 団 法 人 建 材 試 験 セ ン タ ー
中央試験所長 黒 木 勝 一
埼玉県草加市稲荷５丁目21番20号

試験名称	断 熱 材 の 断 熱 性 能 試 験	
依 頼 者	会 社 名：フクビ化学工業株式会社 所 在 地：東京都品川区大井1丁目23番3号	
試験項目	熱貫流率，熱貫流抵抗	
試 験 体	名　　称：断熱材 材　　質：古紙混入発泡ポリプロピレン 商 品 名：フクフォーム Eco　E-3335W40 型Ⅲ 寸　　法：1975×1970 mm（実測値） 試験体図：図-1 及び図-2 備　　考：試験体は図-1 に示す形状の製品を図-2 に示す形状に組み合わせ，全体の寸法を約 2000×2000mm とした。	
試験方法	準拠規格	JIS A 1420（建築用構成材の断熱性測定方法－校正熱箱法及び保護熱箱法）
	試験条件	熱流方向：水　　平 設定温度：加熱箱内空気　20 ℃ 　　低温室内空気　0 ℃ 気　　流：加 熱 箱 側　0.5 m/s 以下 　　低 温 室 側　自然対流

［試験装置］



・加 熱 箱 内 法 寸 法　　W 2000 mm×H 2000 mm

試験結果		伝熱面積	A	(m^2)	3.89075
	熱量測定	発生熱量	$Q = Q_H + Q_F$	(W)	25.5
		校正熱量	Q_l	(W)	4.1
		試験体通過熱量	$Q_N = Q - Q_l$	(W)	21.4
	温度測定	恒温室空気温度	θ_{Ga}	(℃)	20.0
		加熱箱内空気温度	θ_{Ha}	(℃)	20.4
		低温室内空気温度	θ_{Ca}	(℃)	-0.8
		空気温度差	$\Delta\theta = \theta_{Ha} - \theta_{Ca}$	(℃)	21.2
		試験体平均温度	$\bar{\theta} = \frac{\theta_{Ha} + \theta_{Ca}}{2}$	(℃)	9.8
		熱貫流抵抗	$R_K = \frac{\Delta\theta \cdot A}{Q_N}$	[(m^2·K)/W]	3.85
		熱貫流率	$K = \frac{1}{R}$	[W/(m^2·K)]	0.26
		[参考] 見掛けの熱抵抗注1	$R_C = R_K - R_s$	[(m^2·K)/W]	3.39
	注1) 見掛けの熱抵抗 R_C は，熱貫流抵抗 R_K から校正時の表面熱伝達抵抗 $R_s = 0.46$ [(m^2·K)/W]を差し引いた値である。 備考) 熱貫流抵抗，熱貫流率及び見掛けの熱抵抗は，小数点以下２桁に丸めた。				
試験期間	平成 22 年 12 月 10 日 ～ 13 日				
担当者	環境グループ 統括リーダー 藤本哲夫 試験責任者 藤本哲夫 試験実施者 田坂太一				
試験場所	中央試験所				

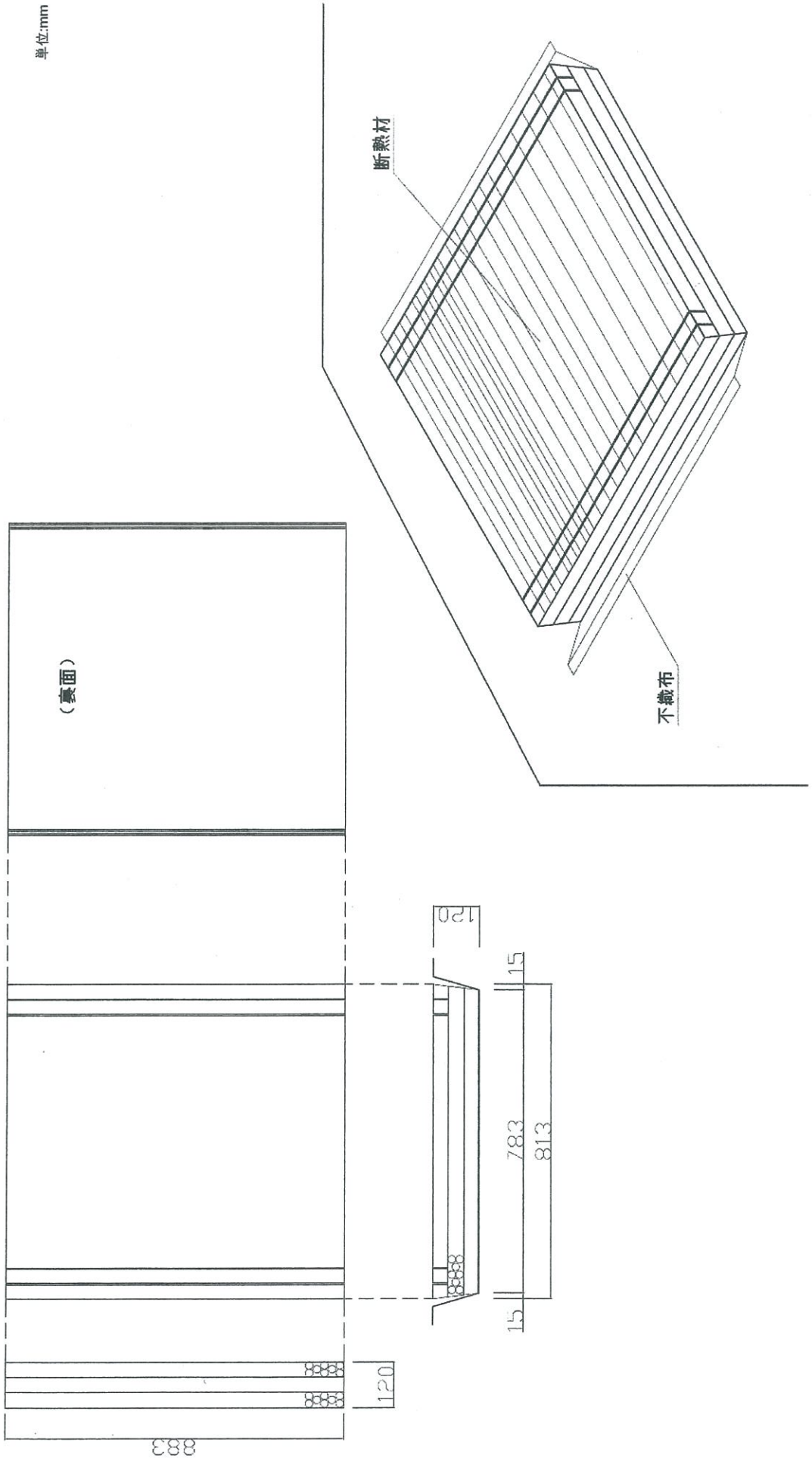


図-1　試　験　体

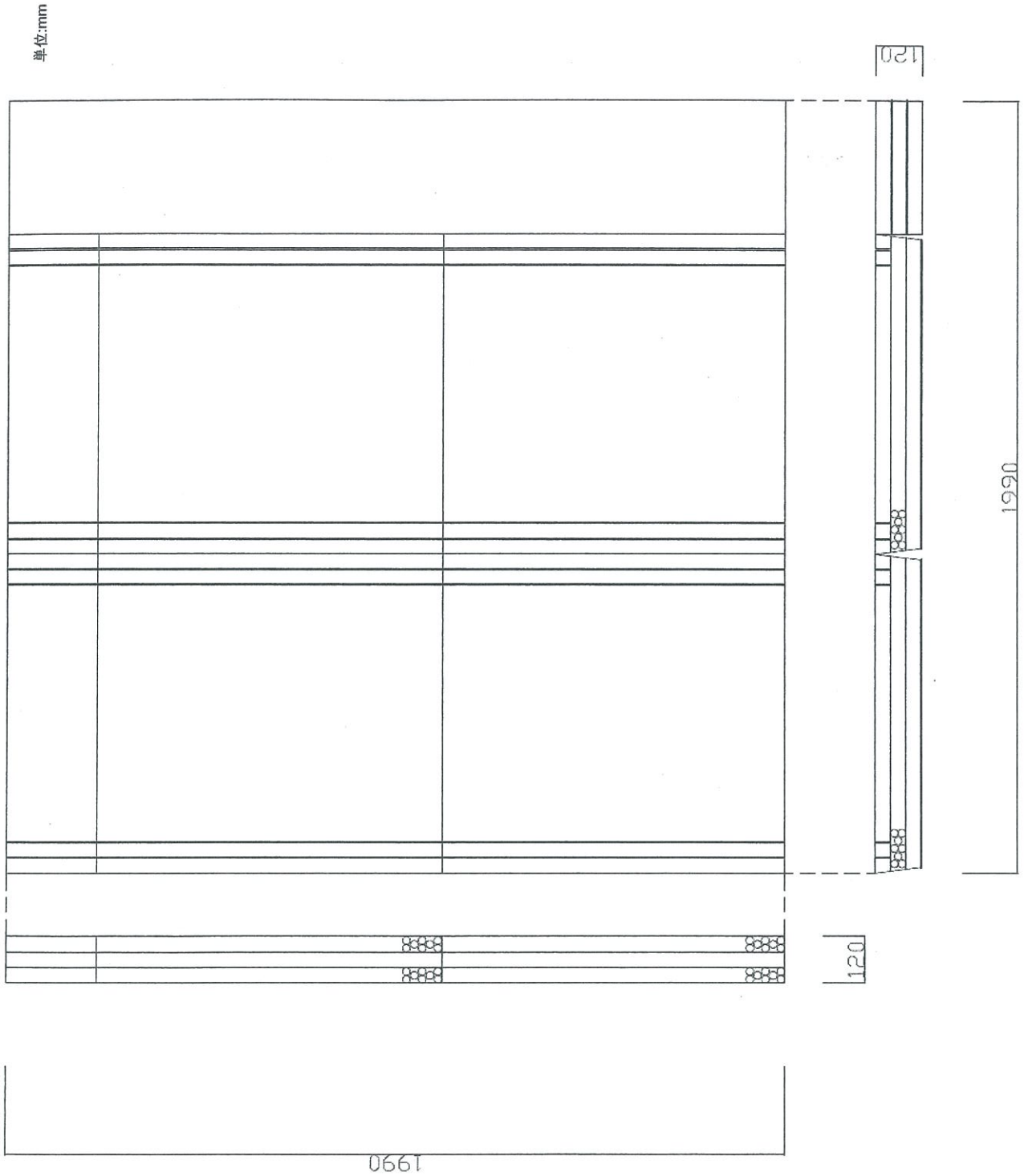


図-2　試　験　体

以下余白